

Tamura

たむら市政だより

あぶくまの人・郷・夢を育むまち
- はつらつ高原都市 -



2

no.156
2018

あでやかな振袖に身を包む新成人の皆さん(1月7日 市文化センター 2・3ページに関連記事)

今月の主な内容

- 平成30年 田村市成人式
- 投票区の見直しに関するご意見を募集します
- 「運動サロン」を始めませんか? など

2018.2.18 SUN

START : 14:00 / CLOSE : 17:30

福島県田村市文化センター

**高校生以下
入場無料!!**

前売り ¥1,000 / 当日 ¥1,500

東京・渋谷 道玄坂にある大型CLUB「SOUND MUSEUM VISION」でTEMPURA KIDZが主宰し、
レギュラー開催しているダンスパーティー“THE BLOCK PARTY”が福島県田村市文化センターにやってくる!!
そして今回は、豪華出演者とプロのエンジニアによる演出のもと、ステージパフォーマンスをしたいDANCERを大募集中!!

LIVE

新しい学校のリーダーズ

踊る、セーラー服と童行癖

LIVE

TEMPURA KIDZ

DANCER

DANCER

KAZtheFIRE
KAITA THE HATABOY
(Dr.SWAG)

DANCER

NAnA (KikiRara)

DANCER

YU-KA (TEMPURA KIDZ)

FREESTYLE BASKETBALL

Kengo

BEATBOX

Noa

DJ

RAM RIDER

MC

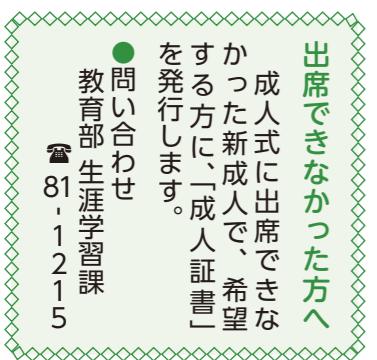
臥龍

[LIVE] 新しい学校のリーダーズ / TEMPURA KIDZ [DJ] RAM RIDER / UMINAN
[DANCER] 東京ボボボーイ / KAZtheFIRE (Dr.SWAG) / KAITA THE HATABOY (Dr.SWAG) / NAnA (KikiRara) / YU-KA (TEMPURA KIDZ)
[PERFORMANCE] Kengo (Freestyle Basketball) / Noa (Human Beatbox)
[MC] 臥龍 [VJ] 澄絵平 [LASER] MITSURU TAKEUCHI [LIGHTING] TAKASHI INOUE

主催: 福島県田村市 企画・制作: ASOBISYSTEM株式会社 聞い合せ: 田村市文化センター (TEL 0247-82-5030)
後援: 福島民報社 福島民友新聞社 福島中央テレビ 福島テレビ エフエム福島

昨夏の田村市野外フェス出演者 TEMPRA KIDZ が主宰する、未成年に贈るディタイムクラブイベント。
ダンス、D J、ライブを中心としたイベント内で、ダンスコンテストを実施。
一流エンジニアによる演出のもとで、ダンスパフォーマンスをお届け。ベストパフォーマーには…。
純粋に音楽、ダンス、D J等を楽しむカルチャーを田村地域に創出すべく、ASOBISYSTEM×田村市が始動。

Coming-of-Age Ceremony



投票区の見直しに関するご意見を募集します

●選挙管理委員会事務局
☎ 82-1113

市選挙管理委員会では、市内の投票区の利便性と公平性を確保することを目的に、市内全域を対象に投票区(投票所)の見直し作業を進めてきました。

このほど素案を作成しましたので、投票区の見直し案に対するパブリックコメントを実施します。

市民の皆さんのご意見をお寄せください。



現在の投票区は、旧町村の設定をそのまま引き継いだもので、市内全域に35カ所あります。これらの投票区は、有権者数、投票所までの距離、投票所の数などで大きな開きが出ています。特に小規模の投票所では、投票立会人を確保することが難しくなっています。

また、投票施設に段差がある、駐車場が狭いなど、高齢者や身体の不自由な方が投票しにくい環境の投票所もあります。



- 見直しの対象区域は市内全域ですが、旧町村の区域内で見直します。
 - 原則、現在の投票区を分割せず、統合します。
 - 原則、有権者登録数が1投票所500人以上2,500人未満となるよう調整します。
- ただし、船引投票所は分割するための適切な施設がないため、常葉第6投票所は距離や地域性を総合的に考慮して、対象から除きます。



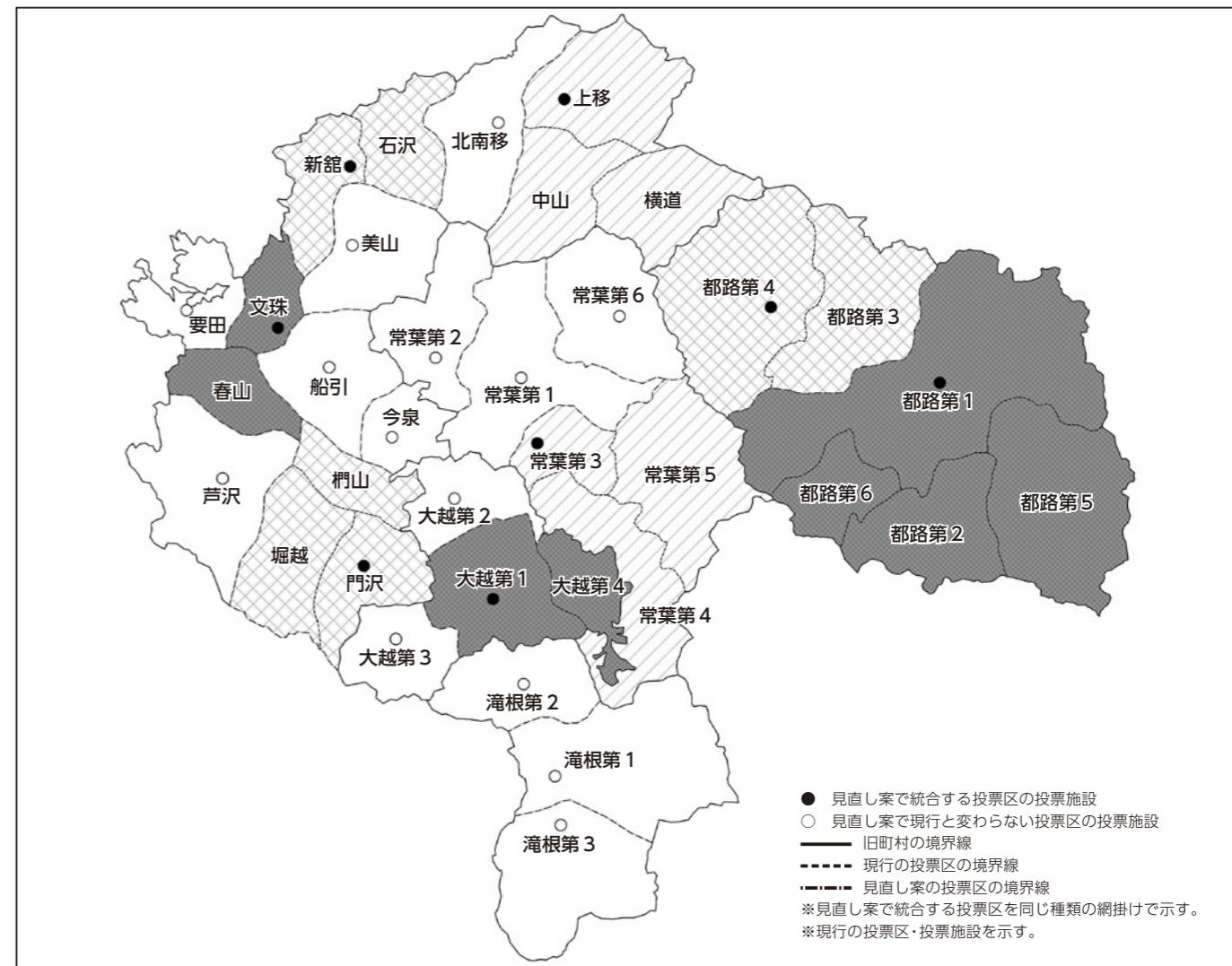
昨年12月1日時点 35カ所



見直し案 22カ所

投票区	投票施設	有権者数
滝根第1	滝根公民館	1,974人
滝根第2	滝根公民館菅谷分館	1,068人
滝根第3	天地人大学	812人
大越第1	おおごえふるさと館	2,190人
大越第2	大越農村婦人の家	985人
大越第3	牧野多目的交流センター	561人
大越第4	早稲川多目的交流センター	226人
都路第1	都路行政局	776人
都路第2	大久保生活改善センター	155人
都路第3	道之内繭集出荷所	265人
都路第4	旧岩井沢児童館	704人
都路第5	地見城多目的研修集会施設	201人
都路第6	馬洗戸集会所	56人
常葉第1	常葉行政局	2,225人
常葉第2	西向中集会所	1,091人
常葉第3	常葉公民館関本分館	305人
常葉第4	早稲川集会所	209人
常葉第5	堀田集会所	514人
常葉第6	常葉公民館山根分館	392人
今泉	旧今泉小学校体育館	650人
船引	田村市役所	7,337人
春山	春山多目的集会所	599人
文珠	文珠出張所	715人
美山	美山出張所	1,176人
新館	瀬川出張所	914人
石沢	石沢地域多目的集会所	422人
上移	移出張所	532人
北南移	北南移ミニティプラザ	799人
中山	中山生涯学習センター	331人
横道	横道区集会所	195人
芦沢	芦沢農業センター	1,158人
門沢	七郷出張所	549人
門山	旧門山小学校体育館	542人
堀越	船引南小学校体育館	995人
要田	要田出張所	751人

※有権者数は昨年12月1日現在のもの。
※投票施設は、現段階で想定される投票施設です。
投票区の名称は変更となる場合があります。



投票区の統廃合による投票率の低下を防ぐため、期日前投票所の開設日や開設時間の延長のほか、移動期日前投票所の開設、どの投票所でも投票できる共通投票所の開設を検討しています。これらの他にも有効な方法を検討していきますので、市民の皆さんのアイデアをお寄せください。

また、10代、20代の若年層の投票率低迷も大きな課題となっています。あわせてアイデアをお寄せください。



●募集期間…2月1日(木)～20日(火) ※消印有効

●提出要件…田村市の有権者

●提出方法…住所、氏名、年齢および見直し案に対するご意見を記入のうえ、郵送、メールまたは持参でお届けください。様式は自由です。ただし、電話や口頭では受け付けません。



●郵送 〒963-4393 田村市船引町船引字畠添76番地2 「田村市選挙管理委員会事務局」宛

●持参 選挙管理委員会事務局(市役所3階)、各行政局市民課または各出張所 ※平日の8:30～17:15

●メールアドレス senkyo@city.tamura.lg.jp



●閲覧資料…「田村市投票区の見直し(素案)」

●閲覧場所…選挙管理委員会、各行政局市民課、各出張所、市ホームページ



●お寄せいただいたご意見は、個人情報を除き、後日ホームページなどで公表する予定です。

●お寄せいただいたご意見に対しては、個別に回答しません。

●パブリックコメントの募集は、具体的で建設的なご意見を収集する目的で行います。

募集と関係ないご意見は取り扱いません。

平成30年
4月から

国民健康保険制度が 変わります

市民部 市民課
☎ 82-1112

4月から国民健康保険の制度が変わります。
変わった内容や加入者への影響などについて、カブトンが市民部 市民課の職員に聞きました。



どうして国民健康保険(=国保)
の制度が変わることになったの?

市民部 市民課
主事 今野 翔太

ここ10年で、70歳以上の高齢者数と国民医療費がともに1.3倍になり、今後も増える見込みです。国保制度は「国民皆保険制度」(※)の基盤となる仕組みですが、

- ①高齢者の加入割合が高く、1人あたりの医療費が高い。
- ②財政基盤が不安定。

といった課題がありました。今回の改正は、これらの課題を解消するためのものです。

カブトン



※国民皆保険制度…すべての国民が健康保険や国民健康保険といった公的な医療保険制度に加入し、いつでも必要な医療を受けることができる制度。



そういう背景があったんだね。
でも、どうやって解消するの?

これまで市町村が国保を運営していましたが、4月からは都道府県も運営を担うことになります。都道府県も運営費を負担するので、財政的な基盤が強化されます。



医療機関の受診や、保険証の手続き
が複雑にならない?



ご安心ください。医療機関の受診はこれまでと同じです。保険証の交付や保険料の納付なども、これまでどおり市町村の窓口で受け付けます。

主な変更点は次のとおりです。

- ①保険証の様式が都道府県で統一される。(※10月1日から)
- ②加入者の資格管理が、市町村単位ではなく都道府県単位になる。
- ③葬祭費の金額が都道府県で統一される。

制度が変わっても、国保の窓口は変わらず市役所の市民課です。引き続きよろしくお願いします。



運動サロン



皆さん、80歳、90歳と年齢を重ねた時、どんな生活を送りたい!という人も多いのではないでしょうか。そんな方には、「運動サロンをお勧めします。運動サロンとは、体力や筋力の低下を抑えるため、地域の皆さんのが身近な集会所などに集まり、体操をしたりレクリエーションをしたりして、仲間と楽しい時間過ごす場です。

●問い合わせ
保健福祉部 介護福祉課
☎ 82-11115

市では、運動サロンの活動を支援しています。自分の地区にも運動サロンを作りたい方は、介護福祉課までご連絡ください。皆さん元気をお手伝いします。

「運動サロン」を始めませんか?

VOICE



久保元気会(常葉)
秋元 正信さん



ニコニコ上町元気サロン(船引)
柳沼 照栄さん

体操をした日は寝つきがいいですし、以前より風邪を引かなくなつたという人もいて、効果を感じています。みんなで考えたり笑ったりするのでは脳にいいので、レクリエーションや交流を楽しむことも重視しています。

今後はもっと参加者を増やしたいですね。

体操は続けることが大事なので、自分のペースで無理せずに体を動かさないと想いります。あと、家でできるものを見つけることです。続けるうちに、体を動かさないと調子が悪いような気になりますよ。

参考: 無理せず続けるのが大事

運動サロンって何するの?

筋力低下を予防するための「田村市元気筋力もりもり体操」や認知症予防のためのレクリエーションを行うグループのこと。(体操を行っていないグループもあります。)

「もりもり体操」は、筋力アップを目的に理学療法士の指導のもと作成した田村市オリジナルの体操。サロンにはDVDを無料で差し上げます。

グループの活動頻度や年数によって、体操とレクリエーションの指導のために「いきいき健康サポーター」が各グループに派遣されます。サポーターは自分たちで工夫しながら、楽しいレクリエーションを提供しています。市では理学療法士など専門職を派遣して講話も行います。

グループによっては、自分たちで季節の行事やゲートボールを行ったり、落語家を呼んだりして、楽しい活動も行っています。

年に1回、市内のグループ全体で交流会を開催し、グループ同士で情報交換をしています。(昨年12月末時点: 43グループ)

いつまでも
元気で生活するため

阿武隈川上流児童図画コンクール

田村市の小学生が受賞



昨年12月17日、「平成29年度 阿武隈川上流児童図画コンクール」(主催:阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会)の表彰式が福島テルサ(福島市)で開催され、県内小学生からの応募総数251点のうち、市の小学生5人が受賞しました。(敬称略)

〈ポスター部門〉 ●審査員特別賞…^{となき}登郷寛香(船引小1年)
 ●優秀賞…大和田康平(船引南小6年)
 〈図画部門〉 ●優秀賞…堀越悠吾(船引南小2年)、
 名古谷莉子(滝根小1年)、會田妃南(滝根小5年)
 ◆審査員特別賞を受ける登郷さん

私たちの防火標語 受賞者に消防団
常葉地区隊から記念品贈呈

「平成29年度 私たちの防火標語」(主催:郡山地方広域消防組合)の火災予防部門で、最優秀賞を受賞した常葉小学校3年生の松本紗綾さんと、優良賞を受賞した同校1年生の吉田一晴さんに、昨年12月22日、田村市消防団常葉地区隊の増子地区隊長から記念品が贈呈されました。

〈火災予防部門〉

●最優秀賞…「はなれない その場 その火が
消えるまで」



◀松本さん(左)と吉田さん(右)

ふくしま大交流フェスタ
田村の魅力を発信

昨年12月23日、東京国際フォーラム(東京都)で「FUKU FES 2017 -ふくしま大交流フェスタ-」が開催され、福島県内の市町村や関係団体が福島の魅力を発信しました。

市はエゴマ油やりんごの試食販売を行い、好評を得ました。「たむらの新・農業人サポート協議会」は新規就農相談を、「田村市ご当地グルメプロジェクト」は、卵や山葡萄を使用したスイーツの販売などを行いました。

福島の味・技を求める多くの人に来場いただき、市の魅力をPRすることができました。

都路・大越 合同チャレンジ教室 子どもたちが楽しく学びながら交流

昨年12月25日、「第5回 都路チャレンジ教室」と「大越のびのびチャレンジスクール」が都路公民館で合同開催され、16人の子どもたちが参加しました。

地球体験キャラバンでは、ふくしま青年海外協力隊会員、福島県国際交流員や外国人の人々を迎え、参加した子どもたちは、ゲームなどを通じて海外の文化や習慣を楽しく知ることができました。特別おはなし会では、絵本の読み聞かせや手品・歌などで盛り上がりいました。木工教室ではプランターを作るなど、楽しく学びながら交流しました。



立志式 夢や希望の実現に向けて

将来の自分を見据え、進路実現・自己実現に向けた志を立てることを目的として、平成30年立志式が1月11日、市文化センターで開催されました。市内の中学2年生340人が一同に会して、自己の目標を定め、社会に貢献できる自立した大人に成長することを誓いました。

式では、増田教育長職務代理者が「目標に向かってやり遂げようとする志を持ち、甘えを捨て、強い意思をもって努力することが大切である」と式辞を述べた後、本田市長が各中学校の代表生徒に立志証書を渡し、「人と人とのつながりを大事にしながら、自分が生まれ育った郷土を愛し、感謝の心を忘れずに、高い志を持って大きく羽ばたいてほしい」と激励の言葉を送りました。それを受け、常葉中学校の渡邊千磨さんと移中学校の渡邊聖良さんが生徒を代表し、将来に向けての決意を「立志のことば」として力強く述べました。

記念講演では、一般社団法人国際セラピードッグ協会代表を務める音楽家・米国社会福祉学者の大木トオルさん招き、捨て犬や東日本大震災で被災した犬をセラピードッグ(※)として育成するまでの取り組みなどについて、講話していただきました。

生徒は真剣な表情で講話を聴き、動物愛護の大切さを再認識するとともに、セラピードッグへの理解を深めました。

※セラピードッグ…高齢者を始め、障がいを持つ方や病気(癌や精神)の治療を必要とする患者の身体と精神の機能回復を補助する犬のこと。



百歳賀寿 未永くお元気で

●田澤ヤスノさん

昨年12月20日、船引町船引の田澤ヤスノさんが満百歳を迎えられました。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿などが贈られ、ヤスノさんはにこやかに受けられました。長寿の秘訣は「生き続けること」だそうです。

●三輪イネさん

1月4日、船引町永谷の三輪イネさんが満百歳を迎えられました。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿などが贈られ、孫の三輪啓一郎さんが代理で受け取りました。長寿の秘訣は「働いて体を動かしてきたこと」だそうです。

●柳沼タケヨさん

1月10日、船引町船引の柳沼タケヨさんが満百歳を迎えられました。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿などが贈られ、タケヨさんはにこやかに受けられました。長寿の秘訣は「好き嫌いなく何でも食べていたこと」だそうです。



▲賀寿などを受ける田澤ヤスノさん



▲賀寿などを受ける柳沼タケヨさん

常葉・船引 だるま市 多くの来場者でにぎわう

1月5日に常葉だるま市（主催：常葉町商工会 写真左）が常葉町常葉字中町地内で、1月8日に船引だるま市（主催：船引町商工会・船引町観光協会 写真右）が船引駅前栄町森公園でそれぞれ行われました。縁起物を求めて来場した人々は、さまざまなお店、イベントも楽しみました。



厚労大臣表彰 安瀬さんと大橋さんが受賞



昨年12月26日、民生児童委員の安瀬正章さん（船引町 写真左）、家庭児童相談員の大橋れい子さん（大越町 写真右）が厚生労働大臣より表彰を受け、本田市長から伝達されました。

安瀬さんは平成7年12月から民生児童委員となり、平成28年12月からは田村市民生児童委員連絡協議会会长として地域福祉の向上に尽力されています。大橋さんは平成18年4月から家庭児童相談員として、児童や保護者、学校からの相談に応じ、児童福祉の向上に尽力されています。

都路町行政区対抗バレー大会 チーム同士で深まる親睦

昨年12月3日、「第9回 都路町行政区対抗バレー大会」（共催：都路町スポーツ振興会・都路公民館）が都路中学校体育館と都路小学校体育館で開かれ、12行政区から17チームが出場しました。選手だけでなく応援に来た地元住民も、他の行政区のチームと交流して親睦を深めました。

結果は次のとおりです。

- 優 勝…10区カムイ（第10行政区）
- 準優勝…9区B（第9行政区）
- 第3位…3N9（第3行政区）、TOYAMA（第8行政区）



滝根 おはなし会 子どもたちが本に親しむ



昨年12月3日、「おはなし会＆クリスマス飾り作り」が滝根公民館で行われ、子どもとその保護者など17人が参加しました。

「滝根おはなし会」の方々を講師に迎え、クリスマスにちなんだ絵本やビックブックの読み聞かせを楽しんだ後、お菓子を詰め込んだリースやオーナメント（※）を作りました。

子どもたちはクリスマスまでのカウントダウンを楽ししながら、本に親しました。

※オーナメント…飾り、装飾、装飾品のこと。

高齢者叙勲 佐久間末雄さんが晴れの受章

昨年11月、船引町の佐久間末雄さんが瑞宝双光章を受章されました。

佐久間さんは昭和24年に教師の道を歩み始め、市内では旧門沢小学校、瀬川小学校、旧上大越小学校の校長を歴任されるなど、学校教育振興と地域貢献に対する多大な功績が認められました。

昨年12月15日、ご自宅で教育委員会から勲記と勲章が伝達され、佐久間さんは晴れやかな表情で受けられました。



一人暮らしの高齢者へ心温まる贈り物



昨年12月25日、都路町岩井沢の吉田正さんから手作りのしめ縄が、都路町に一人で暮らしている高齢者への贈り物として、都路方部民生児童委員会に届けられました。

また、都路町古道の楽農学会（代表：坪井君子さん）からは、会員が手作りした梅干しがプレゼントされました。

民生委員からしめ縄と梅干しを受け取った皆さん、「本当にうれしいです。毎年ありがとうございます」と感謝していました。

新春交歓会 市の一層の発展を誓って

1月7日、「平成30年 田村市新春交歓会」がウェディングプラザ丸美で行われ、市内の団体や企業など、約340人が出席しました。

大倉太々神楽の演舞で幕を開け、本田市長があいさつした後、大和田市議会議長などから祝辞をいただきました。JA福島さくらの管野代表理事専務の発声で乾杯し、出席者はお互いの親睦を深めながら田村市の一層の発展を誓いました。



堂山王子神社防災訓練 文化財愛護の意識を



1月21日、国指定重要文化財の堂山王子神社（船引町門沢地区）で防災訓練が行われ、地域住民や消防団員、消防署員など54人が参加しました。

参加者は、神社西側の雑木林から出火し、本殿に延焼の恐れがあるという設定で、通報訓練、放水訓練などを行い、火災防御技術の向上に努めるとともに、文化財愛護の意識を互いに高め合いました。

高齢者向け事業のご案内 ~安心して毎日を過ごすために~

高齢者等向けに事業を実施しています。ぜひこの機会に申請してください。

高齢者住宅改修助成事業

「これから先も自宅で生活するために和式トイレから洋式トイレに直したい」など、ご自宅を改修する高齢者がいる世帯の方に市から最大18万円の補助金を交付します。

●対象者

要介護認定者でない65歳以上の高齢者がいる世帯で生計中心者の所得額が児童手当所得制限限度額以下であれば、工事代金の9割の補助金が交付されます。自己負担額は工事代金の1割です。

※同世帯に65歳未満の方がいても、申請できます。

●内容

手すり、段差解消（バリアフリー）、たたみから床への変更、スロープの設置、ドアから引き戸への変更和式トイレから洋式トイレの変更など

●交付金額

工事代金の9割（18万円が上限）、自己負担は1割。
20万円を超える工事費用は自己負担となります。

高齢者日常生活用具給付事業

防火の必要がある方に電磁調理器、火災警報器、自動消火器を給付します。

●対象者

低所得の65歳以上の方で、心身機能の低下した高齢者や寝たきり高齢者など

●内容

台所や必要とされる部屋に自動消火器や火災警報器などを設置

●利用料

生活保護、前年所得税非課税世帯は基準価格内で負担額がありません。
そのほか前年所得税課税年額に応じて負担額が決められます。



緊急通報システム事業

もし急に具合が悪くなったり、事故や火災にあったりした場合、万が一に備えてすぐにつながる、相談できる、自分で代わって親族などに連絡してくれる緊急通報システムです。

●対象者

65歳以上のひとり暮らしの方、寝たきり高齢者等を抱える高齢者のみの世帯、ひとり暮らしの重度身体障がい者

●内容

緊急時に電話回線に取り付けたシステム機器で応答、週1回の安否確認、健康・身の回りでの心配事を相談

●利用料

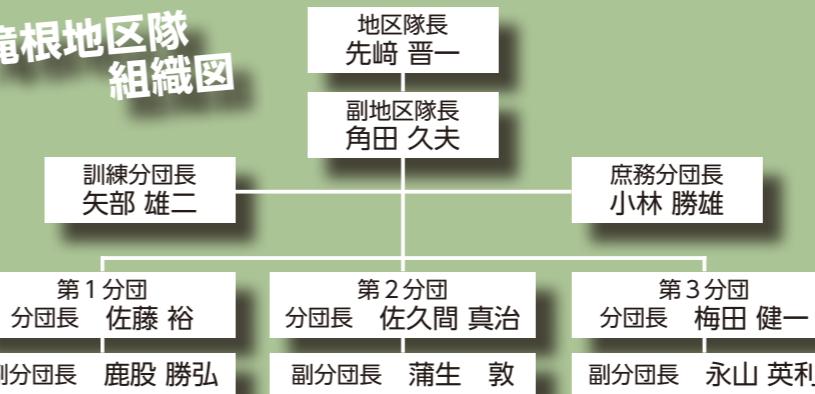
生活保護、前年所得税非課税世帯は負担額がありません。そのほか前年所得税課税年額に応じて負担額が決められます。

問・申保健福祉部 介護福祉課 ☎82-1115 各行政局市民課、各出張所

まごころありがとうございます 次の方から市に寄附をいただきました

- ◆松本 利男さん（群馬県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆小泉 稔さん（愛知県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆福井 嘉昭さん（滋賀県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆伊藤 耕介さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆若林 勇さん（神奈川県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆川合 慎治さん（神奈川県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆宗像 日出夫さん（千葉県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆菱田 侑希さん（愛知県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆浅野 孔貴さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆山下 匠一さん（神奈川県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆鈴木 智朗さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆山下 泉さん（神奈川県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆伯井 秀行さん（大阪府） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆眞弓 真さん（埼玉県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆片山 一誠さん（福岡県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆高橋 直樹さん（北海道） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆宗平 純一さん（石川県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆鵜飼 孝次さん（愛知県） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆神林 純二さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆内藤 雄介さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆大石 剛資さん（いわき市） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆高橋 健さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆長沼 淳さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆佐藤 敦史さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆井澤 まゆみさん（大阪府） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆蒲原 翔太さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆松本 浩一さん（東京都） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆門馬 朋美さん（郡山市） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆藤田 優平さん（京都府） 寄附金（ふるさと納税）
- ◆株式会社エクストエンジニア（常葉町） 一般寄附金
- ◆ダスキン田村（船引町） 一般寄附金
- ◆株式会社エスパール（常葉町） 一般寄附金
- ◆三和工業株式会社 取締役社長 武田 公志さん 物品

滝根地区隊 組織図



11/19

▲「田村消防署林野火災対応合同訓練」を実施。田村消防署・福島県消防防災航空隊と合同で、林野火災を想定した防ぎよ訓練を実施しました。



▲「林野火災発生時の対応と救急法（外傷）ファーストレスポンダーの講習会」を開催。班長以上が田村消防署滝根分署長から講義を受けました。

10/15

田村市消防団出初式 一年の防火・防災への決意

1月7日、田村市消防団の出初式が船引公民館で行われ、消防団幹部や関係者など約130人が出席しました。

式では、本田市長が「大規模災害に備えた、地域や関係機関が一体となった防災力の強化や、平成30年度に田村市で開催される福島県総合防災訓練への協力を願いしたい」と訓示。飛田団長があいさつした後、大和田市議会議長などから祝辞をいただきました。団員一同、今年一年の防火・防災への決意を新たにしました。



地域の安全安心を守る
田村市消防団

No.24

消防団だより

滝根地区隊

今回の消防団だよりでは、滝根地区隊の活動を紹介します。昨年4月、幹部が改選されました。現在の幹部と体制は組織図のとおりです。

滝根地区隊は住民の安全・安心ため、ポンプ試運転や中継訓練、機械器具点検を行うなど緊急の火災出動に備えるとともに、査察や車両による広報などで予防消防に取り組んでいます。

Funehiki High School News

～がんばる船高生～
ATTENTION!

第5回 デュアルコースの 小関健太さん

「田村市版デュアルシステム」を知っていますか？ 田村市、地域企業、本校が連携し、生徒を育てる教育制度です。授業の一環として、本校生徒が週に1回、一年間を通して市内の企業や施設で実習するもので、本校の教育課程に設定されています。「デュアル」とは、ドイツ語で「並行して行う」という意味。デュアルコースで学んでいる生徒の一人、小関健太さん（3年 都路中出身）に話を聞きました。



—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありましたが、意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がってしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

◆選挙を体験



本校は、社会科の授業を通して公職選挙法を学びつつ、政見放送を観て投票に臨む「模擬選挙」を行っています。昨年12月15日に行われた模擬選挙で、選挙管理委員長を務めた白石智大さん（3年 船引中出身）に感想を聞きました。

「昨年の衆議院選挙では実際に投票に行きましたが、自分の一票が政治に関わることを考えさせられました。模擬選挙では投票管理を務め、投票の開始と終了の指示、投票人数の把握、投票箱に票が残っていないかの確認などを行いました。初めての作業でしたが、選挙は厳正な手順を踏んで行われるものと知りました。卒業後も積極的に選挙に参加したいです。」



福島県立船引高等学校 Tel…0247-82-1511 Fax…0247-82-5233
HP…<http://www.funehiki-h.fks.ed.jp> mail…funehiki-h@fcs.ed.jp

去年の4月、日本に降り立った私は、成田空港から田村市へ向かう車に揺られていきました。数時間後、田村市に着いた時、その景色を見て、私はとても幸せな気持ちになりました。というのは、その風景が私のふるさとを思い出させてくれたからです。田村と同じように、私のふるさとも山々に囲まれているのです。

この新天地、田村市。私はここで、英語の先生として学校で働きだしたのでした。

初めは驚きの連続です。例えば、学校で生徒との初対面でのこと。私が自己紹介をした後、生徒たちが私に質問しました。「お

気に入りの山は？」「好きな野菜は？」——私は驚きました。そのようなことを考えたことがほとんどなかったからです。

——なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がってしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がってしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がてしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がてしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がてしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演会も予定しています。事前の予約は不要ですので、ぜひご来場いただき、生徒たちの成長をご覧ください。入場は無料です。

●日時：2月20日（火）午後1時30分～3時45分（午後1時受付開始） ●会場：市文化センター

—なぜデュアルコースを選んだのですか。

他の生徒よりも早く実社会で職業体験ができるので、たくさんのことを学べると思ったからです。昨年度は（株）白石モータース様と（株）ダイユエイト船引店様で、今年度は田村森林組合様で実習をさせていただきました。

—どのような実習をしましたか。

白石モータース様では、主にお客様の車の洗車、車内清掃、タイヤ交換を行いました。洗車の際は車体に水垢が残らないよう、丁寧に素早く作業しました。どの作業も真摯に取り組み、自分が納得のいく仕事を心がけること、お客様も自分たちも満足できるような仕事をすることを教わりました。

ダイユエイト様では、商品の補充陳列、接客を行いました。初めは商品の場所が分からなくて戸惑うことがありました。意識して早く場所を覚え、お客様を案内できるようになりました。お客様には大きな声で挨拶し、気持ちよく買い物をしてもらえるように努めました。

田村森林組合様では、木材の加工や結束を行いました。木材を積んでいく作業があるのですが、間違えた積み方だと木材が曲がてしまい、良い製品になりません。木材の向きや裏表などに注意して作業しました。正確に作業できるよう分からぬことを聞き、作業の効率とスピードが上がるにはどうすればいいか考えながら実習に臨みました。

—デュアル実習で学んだことは。

仕事を休まないよう体調管理をしっかりとすることや、幅広い年齢層の人とコミュニケーションを取る大切さを学びました。また、お客様や社員の方々に誠実な態度で接すること、真剣に仕事に取り組む姿勢を実習先の皆さんから学ぶことができました。本当にたくさんの方々にお世話になりました。感謝の気持ちでいっぱいです。4月から社会人になりますが、デュアル実習で学んだことを仕事でも生かしていくよう頑張ります。

今年度のデュアル実習成果発表会を行います。日頃の実習風景の紹介、生徒によるプレゼンテーション・発表などを行います。また、（有）蓮笑庵の渡辺仁子代表取締役による講演

乳幼児健康診査など

《乳幼児健康診査の共通事項》

●受付時間…12:40～13:15 (開場…12:30)

①4か月児健診

日	対象
27(火)	平成29年11月生

●持参物…母子健康手帳・問診票・バスタオル・おむつ

②10か月児健診

日	対象
15(木)	平成29年5月生

●持参物…母子健康手帳・問診票・バスタオル・おむつ

③1歳6か月児健診

日	対象
13(火)	平成28年8月生

●持参物…母子健康手帳・問診票・おむつ・歯ブラシ・コップ

④2歳6か月児歯科健診

日	対象
14(水)	平成27年9月生

●持参物…母子健康手帳・問診票・歯ブラシ・コップ

- 都合により該当日に受診できない場合は、事前に保健課へご連絡ください。
- 10か月児健診以降の問診票は該当月の前月に郵送します。
- 健診の2週間前までに届かない場合は保健課にご連絡ください。

●会場…船引保健センター ●対象地区…全地区

⑤3歳児健診

日	対象
6(火)	平成26年9月生

●対象月齢…3歳6か月

●持参物…母子健康手帳・問診票・歯ブラシ・コップ

育児教室

すぐすぐ教室(要予約)

●日時 8日(木)
受付…9:30～9:50

●会場 船引保健センター

●対象 お子さんについて言葉が遅い、
落ち着きがない、友達とうまく遊べない、
コミュニケーションがうまくとれないなど、
相談のある方●内容 親子あそび、医師、心理士などによる
相談など●申込 初めて参加を希望する方は、
事前に保健課へお申し込みください。

こことからだの健康相談

こことの健康相談(相談無料、秘密厳守)

●日時 7日(水) 13:30～15:30

●会場 船引保健センター

●申込先 1週間前までに保健課へ

※臨床心理士が相談に応じます。

認知症介護者“ほっとサロン”

●日時 16日(金) 10:00～正午

●会場 船引保健センター

●対象 認知症の方を介護している家族
認知症の方の介護経験者

●参加費 200円(内容により変更する場合があります)

●問 地域包括支援センター ☎81-1307

他の相談先

■福島いのちの電話 ☎024-536-4343

(毎日) 10:00～22:00

「誰にもわからつもらえない」そんな孤独と絶望のなかで
苦しんでいる方、ひとりで悩まないで、お話しください。

■県中保健福祉事務所 ☎0248-75-7800(代表)

(月～金) ※祝日を除く 8:30～17:15

この日の健康、ひきこもり、アルコール問題、精神障がい者の社会復帰などの相談のほか、エイズ、肝炎への感染の検査、難病などの医療相談も行います。

障害者(身体・知的・精神・難病者)相談支援

●方 法 電話または来所による相談

●時 間 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

●会 場 ①相談支援田村事業所 ☎61-5071
②田村市指定相談支援事業所 ☎82-1808

●その他の 内容によっては相談員が訪問します。

AA田村ミーティング

●日 時 原則毎週土曜 13:30～15:00

※休みになる場合があります。

下記の問い合わせ先へご確認のうえご参加ください。

●会 場 船引就業改善センター

●対 象 飲酒をやめたいと願う人・家族など

●内 容 断酒を成功させた方の話を聞くなど

●問 AA東北セントラルオフィス(TCO)

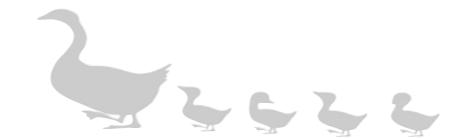
☎022-276-5210(FAX兼用)

・電話による受付時間：月・水・金の 13:00～16:00

※FAXは24時間受付

【ホームページ】<http://www.cam.hi-ho.ne.jp/aa-jso/>

AA…アルコール依存症からの回復を目的とした自助グループです。



保健センター自由開放日など

自由開放・健康相談

地区	日	時間	会場
滝根	9・23(金)	13:00～15:00	滝根保健センター
常葉	22(木)	9:30～12:00	常葉保健センター
船引	9・23(金)	9:30～15:00	船引保健センター

子どもの教室・運動関連

地区	内容	日	時間	会場
滝根	体操教室	9・23(金)	13:30～15:00	滝根保健センター
	遊びの教室	5(月) 14(水)	10:00～11:30	三世代ふれあい 交流館
常葉	ゆめっ子教室	22(木)	10:00～11:30	常葉保健センター
	育児相談	9・23(金)	9:30～11:00	船引保健センター
船引	リフレッシュ体操		13:30～15:00	船引保健センター

県民健康調査「こころの健康度・生活習慣に関する調査」のお知らせ

福島県立医科大学では、住民の方の「こころ」や「からだ」の健康調査を実施しています。普段の生活では気づきにくい「こころ」や「からだ」の変化をチェックできる機会です。積極的なご回答をお願いします。
平成30年8月末までに回答いただいた方には、結果通知書を送ります。

●対象者 平成29年4月1日現在住民登録のある方など

●発送時期 平成30年2月上旬より発送予定

●回答方法 郵送またはスマートフォン・パソコンによる回答

●問 福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センター ☎024-549-5170

3月の休日当番医・薬局

4(日)
秋元医院(船引町) ☎82-151411(日)
雷クリニック(三春町) ☎62-6333
きよはし薬局駅前店(三春町) ☎61-110118(日)
遠藤医院(船引町) ☎85-201621(水・祝)
かみや内科クリニック(小野町) ☎72-3212
ふくだや薬局(船引町) ☎86-201325(日)
大方病院(船引町) ☎82-1117
スマイル薬局(船引町) ☎81-1522診療時間…9:00～18:00 (※は17:00まで)
福島医療情報ネットのホームページからも
検索することができます。【URL】<http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/ap/qq/men/pwtpmenult01.aspx>

その他の緊急問い合わせ先

■郡山市休日・夜間急病センター
郡山市字上龜田1-1(旧国立郡山病院跡)
☎024-934-5656

曜日	診療時間・科目
日・祝	9:00～17:00 内科・小児科・歯科 19:00～22:00 内科・小児科
月～土	19:00～22:00 内科・小児科

※1月1日は9:00～17:00のみ
の診療となります。(内科・小児科・歯科)■テレフォンサービス
「休日・夜間」当番医療機関
☎024-933-4000■その他病院に関する問い合わせ
郡山地方広域消防本部 通信指令課
☎024-933-2400■福島県こども救急電話相談
【受付時間】毎日、午後7時～翌朝8時
子どもが急病のとき、家庭での対処法について医師・看護師らがアドバイスします。
・固定電話ブッシュ回線・携帯電話から短縮ダイヤル #8000
・固定電話アナログ回線などから☎024-521-3790

田村地方夜間診療所

船引町船引字源次郎(福祉の森公園地内) ☎81-2233

受付時間…19:00～21:30 ※土・日、祝日、お盆、年末年始は休診

3月の診療予定表				
月	火	水	木	金
5	6	7	8	9
船引クリニック	矢吹医院	大方病院	まつざき内科 胃腸科クリニック	のざわ内科 クリニック
12	13	14	15	16
さいとう医院	橋本医院	秋元医院	東部台こども クリニック	雷クリニック
19	20	21	22	23
まつえ整形外科	島貴整形外科	—	さとう耳鼻咽喉科 クリニック	白岩医院
26	27	28	29	30
春山医院	三春病院	清水医院	石川医院	かとうの内科



田村の子育て応援します！

田村市子育て応援券取扱店募集

4月から、市は現在の「出生児誕生祝金」事業に代え、「子育て応援券」事業を開始します。この事業は、子育て世帯の経済的負担の軽減や市内経済の活性化を目的に、出生児が誕生した世帯に出生時3万円、1歳の時3万円の応援券（商品券）を交付し、さらに第3子以降が出生した世帯に対しては、2歳の時に10万円分の応援券を交付します。本事業を実施するにあたり、応援券の取扱店を募集します。詳しくは、2月1日の新聞折込、または保健福祉部社会福祉課および各行政局市民課窓口の取扱店募集チラシをご覧になり、お申込みください。

●受付期間

2月13日（火）～2月28日（水）
土日祝日を除き、午前9時から午後5時まで

●受付場所

保健福祉部社会福祉課または市内各商工会

●申込方法

募集チラシに記載の申込書を提出してください。

●その他

酒類やタバコなど、応援券利用を禁止する事項があります。

**子育て支援事業および臨時職員募集
に関する問い合わせ・申し込み先**

- 保健福祉部 社会福祉課 ☎81-2273
- 滝根行政局 市民課 ☎78-1203
- 大越行政局 市民課 ☎79-2113
- 都路行政局 市民課 ☎75-2112
- 常葉行政局 市民課 ☎77-2113

田村市子育て世代包括支援センターの愛称を募集します

4月から、保健福祉部内に子育て世代包括支援センターを開設します。

子育て世代包括支援センターは、妊娠・出産・産後・子育てに関するさまざまな相談や切れ目のない支援を行う拠点となります。妊婦や子育て世代の方に気軽に立ち寄ってもらえるような、明るく、親しみやすく、覚えやすい愛称を募集します。皆さんからの応募をお待ちしています。

●応募期間

2月1日（木）から2月28日（水）必着

●応募資格

田村市民

●応募規定

①応募は、1通につき1点とする
何通でも応募できます

②覚えやすく親しみやすいもの
③田村市のイメージアップにつながるもの
④他の名称や商標などに類似していないもの

●選考方法

応募された作品の中から市内選考を経たうえで決定します。

●特典

採用された方に記念品を贈呈します。

●結果発表

採用された方のお名前を公表します。

保育士・児童厚生員募集

- 勤務場所・採用予定人数
市内保育所・児童館…若干名
- 応募資格
 - ・保育所
保育士の資格を有する方
 - ・児童館
保育士または教員（幼・小・中・高いいずれか）の資格を有する方
 - ※資格ない方でも保育指導に興味のある方はご応募ください。
- 雇用期間
4月1日（日）～9月30日（日）
- 勤務時間
月曜日から土曜日のうち施設長が指定する日時
週5日・1日7時間45分勤務予定
※勤務日・時間などは相談に応じます。
- 賃金
 - ・資格あり：日額7,700円（パート：時給990円）
 - ・資格なし：日額6,500円（パート：時給830円）
 - ※通勤距離2km以上は通勤手当あり
- 提出書類
 - ・市指定の履歴書に6ヶ月以内に撮影した上半身の写真を貼り付けたもの
 - ・資格証の写し
- 募集期限
随時受け付けています。
※募集定員になり次第終了します。

児童扶養手当

●受給できる方

次のいずれかに該当する児童を育てている父または母、もしくは父母に代わってその児童を養育している方

- ①父母が婚姻を解消した児童
- ②父または母が死亡した児童
- ③父または母が政令で定める障がいのある児童
- ④未婚の母が出生した児童など

●対象になる児童

18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童

●手当が支給されない場合

- ①対象になる児童が父または母の配偶者（事実上婚姻関係と同様の事情にある場合も含む）に養育されている場合
- ②手当を受けようとする方が、手当額以上の公的年金給付を受けることができる場合
- ③手当を受けようとする方や対象になる児童が日本に住所を有しない場合など

●手当を受けるための手続き

保健福祉部社会福祉課または各行政局市民課で認定請求の手続きが必要です。手続きには、手当の振り込みを希望する通帳や印鑑、マイナンバーが確認できる書類などが必要です。詳細はお問い合わせください。

●手当の額

『児童が1人の場合』
全部支給…月額42,290円
一部支給…月額9,980円～42,280円

『児童が2人以上の場合』

- ①2人目の加算額
全部支給…月額9,990円
一部支給…月額5,000円～9,980円
- ②3人目以降の加算額（1人につき）
全部支給…月額5,990円
一部支給…月額3,000円～5,980円

●支給時期

認定された場合、請求した月の翌月分から支給します。
年3回（4月・8月・12月）、4ヶ月分の手当をご指定の口座に振り込みます。

●所得制限限度額

受給資格者本人および生計を同じくする扶養義務者等の前年の所得額が次の限度額以上である場合は、その年度の手当の全部または一部が支給停止されます。

単位：円

扶養親族等の数	受給資格者		扶養義務者等※
	全部支給	一部支給	
0人	190,000	1,920,000	2,360,000
1人	570,000	2,300,000	2,740,000
2人	950,000	2,680,000	3,120,000
3人	1,330,000	3,060,000	3,500,000
4人	1,710,000	3,440,000	3,880,000
5人	2,090,000	3,820,000	4,260,000

※扶養義務者等とは、受給資格者本人と生計を同じくする直系血族および兄弟姉妹等をいいます。

特別児童扶養手当

特別児童扶養手当は、身体または精神に障がいのある児童を監護または養育している方に支給される手当です。

●受給できる方

身体または精神に中度または重度の障がいがある児童を監護している父または母、もしくは父母に代わってその児童を養育している方

●対象になる児童

身体または精神に中度または重度の障がいがある20歳未満の児童

●手当が支給されない場合

- ①手当を受けようとする方や対象になる児童が日本に住所を有しない場合
- ②児童が障がい児入所施設などの施設に入所している場合
- ③児童が障がいを理由に公的年金を受けることができる場合

●手当を受けるための手続き

保健福祉部社会福祉課または各行政局市民課で認定請求の手続きができます。手続きには、診断書や手当の振り込みを希望する通帳や印鑑、マイナンバーが確認できる書類などが必要です。詳細はお問い合わせください。

●手当の額（児童1人につき）

- ①1級に該当する児童…月額51,450円
- ②2級に該当する児童…月額34,270円

●支給時期

認定された場合、請求した月の翌月分から支給します。
年3回（4月・8月・11月）、4ヶ月分の手当をご指定の口座に振り込みます。

●所得制限限度額

受給資格者本人および生計を同じくする扶養義務者等の前年の所得額が次の限度額以上である場合は、その年度の手当の支給が停止されます。

単位：円

扶養親族等の数	受給資格者	扶養義務者等※
0人	4,596,000	6,287,000
1人	4,976,000	6,536,000
2人	5,356,000	6,749,000
3人	5,736,000	6,962,000
4人	6,116,000	7,175,000
5人	6,496,000	7,388,000

※扶養義務者等とは、受給資格者本人と生計を同じくする直系血族および兄弟姉妹等をいいます。



募集 工業統計調査にかかる調査員を募集

市内の事業所を調査する工業調査員を募集します。工業統計調査は製造業の事業所を対象として、工業の実態を明らかにすることを目的としています。調査の結果は、国や都道府県の施策立案の基礎資料となるのみならず、民間企業や大学など国民生活の幅広い分野で活用されています。

●調査の基本的な流れ

- ①説明会への出席と関係書類の受領（4月下旬～5月上旬を予定）
- ②受持調査区と対象事業所の確認
- ③各事業所への調査関係書類の配付および記入依頼（5月中）
- ④調査票の受取・点検（6月上旬）
- ⑤調査名簿などの作成・整理
- ⑥関係書類の提出（6月中旬）

●調査員の条件

- ①責任を持って調査の事務を遂行できる者であること。
- ②秘密の保護に関し信頼のおける者であること。
- ③選挙に直接関係のない者であること。
- ④国税徴収法第2条第11号に規定する徴収職員または地方税法第1条第1項第3号に規定する徴収吏員ではない者であること。
- ⑤警察法第34条第1項または第55条第1項に規定する警察官ではない者であること。
- ⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員に該当しない者であること。
- ※原則として、田村市在住かつ20歳以上の方とします。

●調査委嘱期間（予定）

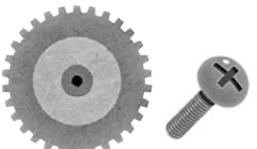
- 4月23日（月）～6月22日（金）
※委嘱期間中は福島県職員（非常勤特別職）となります。

●調査員報酬

- 3万円程度
※受持調査区数により異なります。
※報酬は委嘱期間終了後に支払います。

●募集人数

- 5人
●受付期間
2月16日（金）まで
問・申 総務部 総務課 ☎81-2111



募集 臨時職員募集

【税務課 事務補助員】

- 勤務場所・採用予定人数
市民部 税務課…1人
- 応募資格
 - ・普通自動車免許、パソコンの基本的な操作ができる人
 - ・地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格条項に該当しない方

●雇用期間

4月1日（日）～6月30日（土）

●勤務時間

市の規定による

●賃金

日額6,300円
社会保険・厚生年金 有

有給休暇 有

※通勤距離2km以上は通勤手当有

●面接日時・会場

応募者へ個別に通知します。

問・申 市民部 税務課

☎81-2119

【図書館 事務補助員】

- 勤務場所・採用予定人数
図書館本館もしくは分館…若干名
- 応募資格
 - ・普通自動車免許、パソコンの基本的な操作ができる人
 - ・地方公務員法第16条に規定する一般職員の欠格条項に該当しない方

●雇用期間

4月1日（日）～9月30日（日）

※期間終了後も再雇用する場合があります。

●勤務時間

市の規定による

●賃金

日額6,300円
社会保険・厚生年金 有

有給休暇 有

※通勤距離2km以上は通勤手当有

●面接日時・会場

応募者へ個別に通知します。

問・申 教育部 教育総務課

☎81-1213

《申込方法》

- 受付期間 2月1日（木）～2月28日（水）
- その他

市指定の履歴書に6ヶ月以内に撮影した上半身の写真を貼り付けたものに必要事項を記入のうえ、各申込窓口に持参または郵送で提出してください。
郵送の場合は、封筒に「臨時職員採用願書在中」と朱書きし、期間内必着とします。
※資格のある方は資格証・免許状などの写し
※市指定の履歴書は、本庁・各行政局市民課に備え付けてあります。

分別 紙ごみ（雑がみ）分別をお願いします

各家庭から出される燃やせるごみの中には、再生可能な紙ごみ（雑がみ）が多く混在しています。これらを正しく分別することで燃やせるごみの量が少なくなり、焼却処理にかかる経費の削減と資源化の推進につながります。雑がみの分別にご協力をお願いします。

《雑がみに分別できるもの》

封筒・ティッシュ外箱・カレンダー・包装紙・ノート・紙袋・パンフレット
紙箱、菓子箱など

※紙部分以外は取り外してください。（セロハン、金属、シールなど）

※新聞、雑誌、段ボール、紙パックは、雑がみとは分けて出してください。

《雑がみに分別できないもの》

- ・汚れやにおいがついているもの。（ティッシュペーパーなど）
 - ・特殊加工（防水、感熱、金紙など）がされているもの。（紙おむつなど）
 - ・粘着物がついているもの。（圧着はがきなど）
- ※個人情報が記載されているものの取り扱いにはご注意ください。

《雑がみの出し方》

紙袋または段ボール箱に入れて、中身が出ないようにひもで十字に縛り、「紙類」ごみの収集日（毎月1回）に収集所に出てください。

問・申 市民部 生活環境課 ☎81-2272

募集 市営住宅入居者募集

西部団地（常葉）

- 部屋番号 1-9号（3階）
- 建築年 平成12年
- 構造 中層耐火3階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 21,200円～

本坊団地（常葉）

- 部屋番号 1-7号（4階）
- 建築年 昭和57年
- 構造 中層耐火4階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 14,100円～

本坊団地（常葉）

- 部屋番号 1-8号（4階）
- 建築年 昭和57年
- 構造 中層耐火4階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 14,100円～

備前作団地（常葉）

- 部屋番号 1-7号（4階）
- 建築年 昭和56年
- 構造 中層耐火4階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 13,700円～

常葉馬場8団地（常葉）

- 部屋番号 8-8号（4階）
- 建築年 昭和54年
- 構造 中層耐火4階
- 間取り 3DK ●駐車場 有
- 家賃 11,900円～

意見 「市民の声」をお寄せください

市政に対するご意見・ご要望など「市民の声」を受け付けています。

●受付方法

- ①市ホームページから投稿する 【URL】<http://www.city.tamura.lg.jp/>
- ②電話 ☎82-0066 ③メール ✉info@city.tamura.lg.jp

※ホームページ、メールによる受付は24時間行っています。

電話による受付は午前8時30分から午後7時まで

●回答・公表について

- ・回答は、文書またはメールで行いますので連絡先をお伝えください。
- ・「市民の声」は個人が特定できる情報などを除いたうえで公表を行います。
公表を希望しない場合はその旨をお伝えください。

問・申 総務部 総務課 ☎81-2117

広告欄

Advertisement

田村市の人口

平成29年12月1日現在

総人口 37,195人

世帯数 12,742世帯

この数値は、平成27年国勢調査の確定値を基に毎月の自然動態・社会動態を加減したものです。

主な問い合わせ先

●田村市役所
〒963-4393
田村市船引町船引字畠添76番地2
☎81-2111（代表） FAX81-2522
※時間外の緊急時連絡先 ☎81-1220

●滝根行政局
〒963-3692
田村市滝根町神保字閑場118番地
☎78-2111（代表） FAX78-3710

●大越行政局
〒963-4192
田村市大越町上大越字水神宮62番地1
☎79-2111（代表） FAX79-2953

●都路行政局
〒963-4701
田村市都路町古道字本町33番地4
☎75-2111（代表） FAX75-2844

●常葉行政局
〒963-4692
田村市常葉町常葉字町裏1番地
☎77-2111（代表） FAX77-2115

休日・延長窓口の開設案内

●取扱業務…各種証明書の発行のみ
【休日窓口】

●開設日…日曜日

●場所…田村市役所 本庁

●時間…午前8時30分～午後5時15分
【延長窓口】

●開設日…月～金曜日（祝日を除く）

●場所…田村市役所 本庁

●時間…午後5時15分～6時30分

※木曜日については、各行政局でも開設

上水道の窓口案内

●田村市水道事業所
〒963-4312
田村市船引町船引字上川原33番地
☎82-1527 FAX82-4564

●休日・時間外に対応できるもの

①漏水事故・水質異常の通報（24時間）

②開栓・閉栓の申し込み（3日前まで）

※受付：午前8時30分～午後5時15分

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課（☎0247-81-2117）へ

税金 自動車や二輪車などの各種手続きを忘れずに 3月31日までに所轄機関で手続きを！

普通自動車税および軽自動車税は、毎年4月1日現在で登録名義人である所有者(割賦販売による購入の場合は使用者)に課税されます。

※普通自動車税は5月31日、軽自動車税は4月30日が納期限です。

【自動車税トラブル防止条例3条】

1. 抹消などの手続きは、3月31日までに行いましょう

自動車を譲渡したり、下取りに出したり、廃車したりした場合には、必ず所轄機関で3月31日までに手続きをしましょう。3月31日までに手続きが終了しない場合、自動車税が課税されます。

2. 転居したら、車検証の住所変更をしましょう

住民票を異動しても車検証の住所は変わりません。所轄機関にて登録しましょう。やむを得ず手続きができない場合には、普通自動車税は県中地方振興局県税部、軽自動車税は市役所市民部税務課にご連絡ください。

3. 納税証明書は車検証と一緒に大切に保管をしましょう

自動車の継続検査(車検)を受ける際には納税証明書が必要です。

自動車税を納めたときに交付される領収書に納税証明書がついています。また、リサイクル券も次回の車検時や廃車時に必要となりますので、廃車時まで車検証と共に大切に保管をしましょう。

※登録手続きを依頼した場合には、登録済みであることを必ず確認をしましょう。

問【普通自動車の登録について】東北運輸局福島運輸支局 050-5540-2015
いわき自動車検査登録事務所 050-5540-2016

【普通自動車税について】県中地方振興局県税部課税第二課 024-935-1261

【軽自動車および二輪車などの登録について】

●原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕用トラクターなど)

市民部 税務課 81-2119または各行政局市民課

●軽自動車、軽二輪車(125cc以上250cc以下)

福島県軽自動車協会 050-3816-1837

●二輪の小型自動車(250cc以上) 東北運輸局福島運輸支局 050-5540-2015

【軽自動車税について】市民部 税務課 81-2119

教育 田村市教育実践報告会を開催します

「未来を担う人づくり」を目指した教育推進の一環として、特色ある教育実践の内容を発表します。

●日時 2月15日(木) 午後2時開会

●会場 市文化センター

●対象者 保護者、地域の方々、教職員

●内容

①幼・小・中連携ステップアップ事業の取り組み(船引南中学校区)

②人権教育の取り組み

③学力向上に向けた取り組み

④市学校教育指導委員の研究発表

問教育部 学校教育課 81-1214

-お詫びと訂正-

1月号21ページに掲載しました田村市議会議員一般選挙の立候補予定者説明会の場所に誤りがありました。

訂正をお詫びいたします。

誤: 市役所多目的ホール

正: 市役所 201会議室

保育 福島県保育士・保育所支援センターのご案内

県では、保育士の就職支援と保育所などの人材確保支援のため、県保育士・保育所支援センターを開設しています。

●事業内容

①有資格者(保育士)であるコーディネータを配置し、就職を希望される保育士や職員を募集している保育所から寄せられた相談への支援や、就職に向けたマッチング支援などを行う。

②就職を希望される保育士向けの就職支援説明会を開催する。

●場所

福島県総合社会福祉センター内
福島市渡利字七社宮111番地
※詳しくは、福島県社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

問福島県子育て支援課

024-521-8205

税金 郡山税務署からのお知らせ

【確定申告書の便利な作成方法】

所得税、消費税および贈与税の確定申告書の作成に当たっては、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」(確定申告期間中は24時間利用可能)が便利です。作成コーナーで申告書を作成して紙に印刷し、税務署への郵送などにより提出することができます。自動計算機能により計算誤りが防止でき、申告書作成会場に出向く必要がないなど、納税者の皆さんのご負担も軽減できますので、ぜひご利用ください。

【確定申告書作成会場】

●場所 南東北総合卸センター

●期間 2月16日(金)~3月15日(木)

※設置期間が2月16日からとなりますのでご注意ください。
なお、税務署内には申告書作成会場を設置していません。

●時間 午後9時30分~午後4時

問郡山税務署 024-932-2041

講演 農家民宿開宿セミナーを開催します

農家民宿を開宿したい方・興味のある方を対象としたセミナーを開催します。農家民宿開設についての講演および市内で農家民宿を営む方による事例発表を行います。参加料は無料ですので、興味のある方は事前にお問い合わせください。

●日時 2月13日(火)

午前10時~午後3時30分

●場所 市役所 1階 多目的ホール

●講師 都市農山漁村交流活性化機構
花垣 紀之さん

●テーマ 「農家民宿開業手続きのご案内」ほか

●申込締切 2月5日(月)

問産業部 観光交流課

81-2136

除雪 除雪作業にご協力をお願いします

除雪作業は、なるべく早い時間帯に実施するように努めていますが、除雪・積雪状況などによって、時間帯が遅れることがありますのでご了承ください。

通学路など歩道除雪は、地域の皆さんとの協力が必要です。

問建設部 建設課 81-2513

各行政局 産業建設課

閉校 田村市立移中学校閉校のお知らせ

田村市立移中学校が、船引中学校との統合により、平成30年3月をもって閉校となり、71年の長い歴史に幕を閉じます。

卒業生、地域の方々をはじめ、これまでご支援ご協力賜りました皆様に、深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

閉校式を下記の通り執り行いますので、お知らせします。

●日時 3月23日(金)

午前11時30分

●場所 移中学校 体育館



講演 出張！ゴルゴ塾「命」の授業

移中学校閉校に伴い、お笑いコンビT.I.M.ゴルゴ松本さんによる講演会および閉校記念イベントを開催します。

「命」など漢字を体で表現するギャグでおなじみのゴルゴ松本さんが、漢字の話、歴史の話など笑いを交えながら、「命」「言葉」「人生」「日本人」をテーマに魂のこもった熱い授業を行います。

●日時 3月24日(土)

・出張ゴルゴ塾！命の授業

午後1時30分~午後3時

・閉校記念イベント

午前10時~午後5時

●会場 移中学校および体育館

●参加料 無料

●その他

各公民館より直行バスを運行しますのでご利用ください。

発着時刻などは市政だより3月号でお知らせします。

問【講演会】

田村市青少年健全育成市民会議(生涯学習課) 81-1215

【閉校記念イベント】

移中学校閉校記念イベント実行委員会 菊地 090-2794-4657



▲タレント ゴルゴ松本さん

申込 30年度田村市奨学資金申し込みのご案内

経済的理由のため、高校や大学などへの修学が困難な方に奨学資金の申し込みを受け付けます。

	貸付型 (卒業後に返済が必要)				給付型 (卒業後返済なし)			
	受付期間	2月1日(木)~3月23日(金)			1月15日(月)~2月23日(金)	※入学予定の方は、受験前でも期限までに申請が必要です、早めにご相談ください。		
対象学校	高等学校(県内の学校のみ)・専修学校・各種学校 高等専門学校・短期大学・大学				大学・短期大学・高等専門学校(4年生、5年生に限る) 専修学校専門課程			
要件	①市内に1年以上住所を有していること。 ②品行が正しく学術に優れ、健康であること。 ③経済的理由により修学困難。 ④国・県・他団体から同種の貸付・給付を受けていないこと。 ⑤過去に市の貸付を受けたことがないこと。 ⑥所得金額が基準以下であること。				①市内に3年以上住所を有していること。 ②品行が正しく学術に優れ、健康であること。 ③経済的理由により修学困難。 ④国・県・他団体から同種の給付を受けていないこと。 ⑤市税等の滞納がないこと。 ⑥市県民税が非課税の世帯に限ります。			
金額	高等学校 自宅通学 月額 15,000円 自宅外通学 月額 30,000円	国公立	自宅通学 月額 20,000円	専修学校 各種学校 高等専門学校 短期大学 一時金	自宅外通学 月額 30,000円	30,000円	40,000円	30,000円
	大学 自宅通学 月額 30,000円 自宅外通学 月額 50,000円 一時金	私立	自宅通学 月額 30,000円		自宅外通学 月額 60,000円			
奨学生の決定	田村市奨学生審査会で決定(書類審査)				田村市奨学生審査会で決定 (書類審査、作文、面接による審査)			
卒業後の返済	卒業の月の3カ月後から、貸付を受けた月数の3倍の期間で返済する。※連帯保証人が2人必要				なし			
問・申	教育部 教育総務課 81-1213 FAX 81-1228							

各施設の催し・募集など

図書館(本館)

3月の休館日
5・12・19・26日

✉toshokan@city.tamura.lg.jp ☎82-1001 FAX 82-1291

必読、今月のオススメ。

デコボコえほん
くねくね!
小さい子どものための手遊び絵本



クレール・ズケリ・ローマー/著

木の中の魚



リンダ・マラリー・ハント/著
中井はるの/訳

イヤな気分をパッと手放す
「自分思想」のすすめ



「国境なき医師団」
を見に行く



児童向け

分厚い紙にデコボコの丸や直線、くねくねの線が蛍光色で描かれています。手で指で、触ったりなぞったり叩いたり、赤ちゃんと一緒に遊べる絵本です。

児童向け

難読症の少女アリーは勉強にも友達にもついて行けずすっかり自信を失っていたが、新任のダニエルズ先生がやって来てから日々は少ししづつ変化を始める。不可能を可能にする1冊です。

一般向け

落ち込んだり自己否定的になったり、辛い気持ちになることは誰しもあります。そして辛い気持ちになることは人生で何度もあります。そんなイヤな気分をうまく付き合っていく方法を紹介しています。

一般向け

国境なき医師団というと、耳にしたことはあるけれど、どこで何をしているのか分からない人も多いはず。募金箱に入れたあのお金はこんなところで今日も命を救うために使われています。

3月のおはなし会

会場	開催日	名称	時間	対象	内容
本館	14 (水)	ひだまりおはなし会	10:30 ~ (15分程度)	0歳~2歳児	絵本の読み聞かせ、わらべ歌遊びなど
	28 (水)	ひだまりおはなし会	10:30 ~ (15分程度)	0歳~2歳児	絵本の読み聞かせ、わらべ歌遊びなど
滝根	24 (土)	おはなし会(滝根公民館内)	10:30 ~ (30分程度)	幼児~小学生	絵本の読み聞かせ、わらべ歌遊びなど
都路	7 (水)	おはなし会(都路こども園内)	15:30 ~ (30分程度)	幼児~小学生	絵本の読み聞かせ、わらべ歌遊びなど
常葉	21 (水)	おはなし会(常葉公民館内)	10:30 ~ (15分程度)	0歳~2歳児	絵本の読み聞かせ、わらべ歌遊びなど

大人のおはなし会

読み聞かせボランティアおはなし会"どんぐり"が大人を対象に実施します。おはなしの世界に耳を傾け、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか?

- 日時 3月18日(日) 午後2時(40分程度)
- 場所 図書館(本館)
- 対象 18歳以上の方
- 定員 20人程度
- 内容 絵本の読み聞かせ、朗読、素語りなど

冬のおはなしの広場

12月16日、船引地区の小学校3年生以下を対象に「おはなしの広場~冬の巻~」を行いました。読み聞かせボランティアおはなし会"どんぐり"のみなさんによる冬にちなんだ絵本の読み聞かせが行われました。クラフト教室ではくるくる回して遊ぶ紙皿シアターを作りました。みんなとっても上手にできました!

文化センター 3月の行事予定 休館日 5・12・19・26日 ✉bunka@city.tamura.lg.jp ☎82-5030 FAX 82-5530

開催日	催し	時間	対象・入場料	問い合わせ
4(日)	新・純邦楽ユニット "WASABI" LIVE2018	16:00	全席指定 一般前売り 2,500円 一般当日券 3,000円 中学生以下 500円	文化センター ☎82-5030
10(土)	雅流・大美20周年チャリティショー	12:00	1,000円	雅流雅秀陣舞踊会 ☎82-2574
18(日)	はしもと音楽教室発表会	13:00	無料	はしもと音楽教室 橋本美加 ☎090-1063-7893
25(日)	大内音楽教室 2018 Music Concert	13:00	無料	大内音楽教室 大内翠 ☎090-9740-2538

Event & News

各施設の催し・募集など

✉kosodate@city.tamura.lg.jp ☎82-1510 (FAX兼用)

子ども 子育て支援センター

育児講座

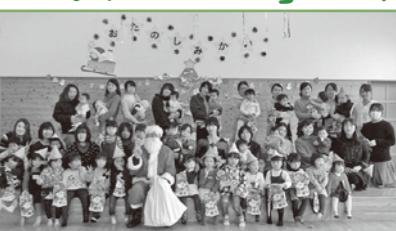
- 日時 2月16日(金) 午前10時30分
- 内容 絵本の読み聞かせ
- 講師 おはなし会"どんぐり"
- 申込 14日(水)までに、来所または電話でお申し込みください。



ひまわりひろば

- 日時 2月7・14・21・28日(水) 午前10時30分
- 内容 7日…手作りおもちゃ
14日…新聞紙遊び
21日…わらべうた、運動遊び
28日…お雛様作り、誕生会
- その他 体操、手遊び
絵本の読み聞かせなど
- 対象 0歳~6歳児

「ひまわりひろば」から



12月13日に、「おたのしみ会」を開催しました。ダンスや楽器遊び、パネルシアターや劇遊びを楽しみました。最後にサンタさんがやってきてお話ししたり、プレゼントをもらったりして、親子で楽しい時間を過ごすことができました。

子ども 船引児童館

✉funehiki-c@city.tamura.lg.jp ☎82-0690 (FAX兼用)

「このゆびとまれ」より



12月9日(土)クリスマス会が開かれました。子どもたちがクリスマスツリーを作っているとサンタさんがやって来て、一人一人にプレゼントを手渡しました。子どもたちは「thank you!」と言って受け取りました。また縁日ごっこでは、ポップコーンや自分で作るチョコフォンデュ、綿あめが人気でした。

相談 3月の各種相談会

行政相談

13(火) 滝根行政局 午後1時30分~3時30分

- 相談委員 松山秀明さん(滝根町) ☎78-3532
横田弥一郎さん(船引町) ☎82-2003
問 総務部 総務課 ☎81-2111

特設人権相談

6(火) 船引公民館 午前10時~午後3時

- 人権に関する相談(家族、近隣関係、学校・職場の問題など)をお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は守られます。
- 問 福島地方法務局 郡山支局 ☎024-962-4500

法律相談

7(水) 田村市社会福祉協議会 午後1時~4時

- 定員 5人(先着順)
- 申込方法 2月28日(水)までに、電話でお申し込みください。
- 受付時間 午前9時~午後5時(土日、祝日を除く)
- 問・申 市社会福祉協議会 本所 ☎81-2166

広告欄 ::::::::::::::: Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 総務課(☎ 0247-81-2117)へ

Event & News